

服飾専門課程	アパレル技術専攻科	単位数： 週11時間 / 年38週	担当教員： 本校教員 ものづくりマイスター ※	
			実務経験のある教員	○
			※長年、紳士注文服製作作業を行っている高度な技術を、学生に実技指導する。	
科 目	被服構成理論・実習 3			
<p>授業の到達目標及びテーマ</p> <p>アパレル分野において業界が求める高度な知識・技術・技能を有するスペシャリストを育成する。そのため、ファッションのすべてをトータルに学ぶ。</p>				
<p>授業の概要</p> <p>婦人服の縫製方法のみではなく紳士服の仕立てを一から学ぶ。 製図をひき、自分で選んだ布を裁断、縫製して1着ずつ丁寧に製作する。</p>				
<p>授業計画</p> <p>紳士パンツ</p> <p>    マイスター講習</p> <p>    紳士パンツ実習</p> <p>ファッションショー作品</p> <p>紳士ジャケット</p> <p>    マイスター講習</p> <p>    紳士ジャケット製作</p> <p>商品企画作品</p> <p>定期試験 … 前期試験 後期試験</p>				
<p>テキスト</p> <p>『スーツ・ベスト』 『スカート・パンツ』 『コート・ケープ』 『ブラウス・ワンピース』 (文化ファッション大系 文化服装学院編)</p>				
<p>参考書・参考資料等</p> <p>学校独自のプリント類</p>				
<p>学生に対する評価</p> <p>出席率、授業態度、定期試験等により総合的に評価する。</p>				

服飾専門課程	アパレル技術専攻科	単位数：	担当教員名： 野々村 陽子	
		週2時間	実務経験のある教員	○
		/ 年38週	アパレル会社のパタンナーとして培った知識・技術を教授する。	
科 目	パターンメイキング 3			
<p>授業の到達目標及びテーマ</p> <p>基本原型からデザインパターンができる。 アイテム原型を作り、デザインパターンにできる。</p>				
<p>授業の概要</p> <p>基本原型から各自でストレート原型を作成し、デザインアイテムをパターンメイクする。 基本原型から各自でアイテム原型を作成し、デザインアイテムをパターンメイクする。</p>				
<p>授業計画</p> <p>タイト原型からストレート原型に</p> <p>    ダーツ展開</p> <p>ラグランブラウス</p> <p>    ラグランスリーブBLを利用したデザインブラウス</p> <p>ブラウス原型からジャケット原型に</p> <p>ジャケット原型から応用デザインに</p> <p>定期試験</p> <p>    前期試験 後期試験</p>				
テキスト				
<p>参考書・参考資料等</p> <p>『パターンメイキングの原理』 大野順之助著</p>				
<p>学生に対する評価</p> <p>定期試験 40%      ノート提出 30%      出席率 30%</p>				

服飾専門課程	アパレル技術専攻科	単位数：	担当教員名： 野々村 陽子	
		週2時間	実務経験のある教員	○
		/ 年38週	アパレル会社のパタンナーとして培った知識・技術を教授する。	
科 目	ドレーピング 3			
授業の到達目標及びテーマ				
立体上で見る目を養い、立体的に形を分析する能力を養う。				
授業の概要				
デザイン画からシーチングを使い形にして型紙にする 素材の特性を知って、ドレーピングで形にして行く。				
授業計画				
ブラウス				
衿ぐりタック				
フレンチスリーブ				
ペプラム接ぎ				
プリンセスワンピース				
脇接ぎなしワンピース				
ニット素材				
シフォン素材				
定期試験				
前期試験 後期試験				
テキスト				
参考書・参考資料等				
『立体裁断 基本理論から応用』 小山千暁著				
学生に対する評価				
各アイテムの完成度 30% 定期試験 70%				

服飾専門課程	アパレル技術専攻科	単位数：	担当教員名： 中島 奈緒子	
		週2時間 / 年20週	実務経験のある教員	
科 目		ファッションデザイン画3		
<p>授業の到達目標及びテーマ</p> <p>デザイン画の技術を伸ばし、想像力や表現を養う。</p>				
<p>授業の概要</p> <p>就職試験対策、コンテストに対応したデザイン画の描法を学ぶ。 実務をふまえての実践的なデザイン提案をします。</p>				
<p>授業計画</p> <p>ハンガーイラスト</p> <p>SSトレンド</p> <p>SS素材の描写</p> <p>早描きの練習</p> <p>コンテスト応募作品</p> <p>写真スケッチ</p> <p>定期試験</p> <p>前期試験</p>				
<p>テキスト</p> <p>『ファッションデザインテクニック』（グラフィック社）</p>				
<p>参考書・参考資料等</p> <p>『ファッションドローイングテクニック』</p>				
<p>学生に対する評価</p> <p>定期試験 40%    提出物 40%    授業態度・取組意欲 20%</p>				

服飾専門課程	アパレル技術専攻科	単位数：	担当教員： 本校教員	
		週1時間 / 年20週	実務経験のある教員	
科 目		CG3		
<p>授業の到達目標及びテーマ</p> <p>Adobe IllustratorCC・PhotoshopCCを使用し、即戦力としてアパレル企業で活躍できるよう、実践的な応用力を高める。</p>				
<p>授業の概要</p> <p>Adobe IllustratorCC・PhotoshopCCを使用して、就職活動用ポートフォリオや、商品企画の企画書を作成します。</p>				
<p>授業計画</p> <p>就職活動用ポートフォリオ</p> <p>ハンガーイラスト</p>				
<p>テキスト</p> <p>『ファッションデザインテクニック』（グラフィック社）</p>				
<p>参考書・参考資料等</p> <p>学校独自のプリント</p>				
<p>学生に対する評価</p> <p>出席率、授業態度、提出物等により総合的に評価する。</p>				

服飾専門課程	アパレル技術専攻科	単位数： 週2時間 / 年38週	担当教員名： 山田 秀子	
			実務経験のある教員	○
			アパレル企業のCADオペレーター勤務の経験から、CADシステムの操作法を教授する。	
科 目		アパレルCAD		
<p>授業の到達目標及びテーマ</p> <p>入力作業からパターンメイキング、パターン展開を中心に、グレーディング、マーキングまでの基本的操作を習得。</p>				
<p>授業の概要</p> <p>ブラウス ジャケットのパターン制作の実践。</p> <p>Enterpriseを操作し、3D着装シミュレーション。</p>				
<p>授業計画</p> <p>アパレル 3D CAD</p> <p>説明 デモ</p> <p>ブラウス</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・パターンメイキング</li> <li>・ブラウス展開</li> <li>・グレーディング</li> </ul> <p>Enterprise</p> <p>ジャケット</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・パターンメイキング</li> <li>・出力</li> <li>・縫い代付け</li> <li>・グレーディング</li> </ul> <p>マーキング</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・マーキングでの配置操作</li> </ul> <p>定期試験 … 前期試験 後期試験</p>				
<p>テキスト</p> <p>学校独自の教材</p>				
<p>参考書・参考資料等</p>				
<p>学生に対する評価</p> <p>理解度 50% 授業態度・取組意欲 30% 定期試験 20%</p>				

服飾専門課程	アパレル技術専攻科	単位数： 週1時間 / 年20週	担当教員名： 中塩 礼子	
			実務経験のある教員	○
			アパレル会社のチーフデザイナーを経験し培った知識を教授する。	
科 目		産業デザイン		
授業の到達目標及びテーマ ファッションビジネスを新しい切り口で提案、立案、プレゼンテーションの完結				
授業の概要 明日に向かっての次世代型 企画提案 : 新チャンネルへの挑戦				
授業計画 ①ファッションビジネス・ラボラトリー (研究) パートⅡ-1 ②ファッションビジネス・ラボラトリー (研究) パートⅡ-2 * マーケットリサーチ マーケット分析とデザイン展開 データのまとめ ポートフォリオ作成				
テキスト				
参考書・参考資料等				
学生に対する評価 題意把握 20%    内容構成 10%    論理性 20%    論拠明示 10% 独自性 20%    表現の明瞭正確さ 20%				

服飾専門課程	アパレル技術専攻科	単位数：	担当教員： 本校教員	
		週1時間 / 年38週	実務経験のある教員	
科 目		生産管理・商品企画		
<p>授業の到達目標及びテーマ：</p> <p>市場導入可能な業態開発を進めるべく、コンセプトやマーチャンダイジングプランをビジュアル化した企画書作成を経て、売り場環境や販売システムに至るまでのプレゼンテーションを実施します。</p>				
<p>授業の概要：</p> <p>グループごとのブランドコンセプトを決め、商品を製作し販促、販売、売り上げ集計等を行う。</p>				
<p>授業計画：</p> <p>企画Shop</p> <p>デザイン出し</p> <p>トワルチェック</p> <p>プレゼンテーション</p> <p>フロアーショー</p>				
<p>テキスト：</p> <p>『スーツ・ベスト』 『スカート・パンツ』 『コート・ケープ』 『ブラウス・ワンピース』 (文化ファッション大系 文化服装学院編)</p>				
<p>参考書・参考資料等：</p> <p>学校独自のプリント類</p>				
<p>学生に対する評価：</p> <p>出席率、授業態度、提出物、プレゼンテーション等により総合的に評価する。</p>				



服飾専門課程	アパレル技術専攻科	単位数：	担当教員名： 中塩 礼子	
		週2時間 / 年38週	実務経験のある教員	○
		アパレル会社のチーフデザイナーを経験し培った知識を教授する。		
科 目	ファッションビジネス 3			
授業の到達目標及びテーマ アパレル業界 繊維業界の現状と開発分野へのアプローチ。				
授業の概要 情報分析（テキスタイル カラー 素材）を学ぶ。				
授業計画 ① プロフェッショナル アパレル素材の基礎 ② プロフェッショナル アパレル素材 原料とヤーンの種類 ヤーン別分類・番手表示 ウールの源流・織 仕上げの魅力 コレクションの素材 バリエーション ③ プロフェッショナル 意匠表現と種類・カラー展開 ・先行情報とテキスタイルトレンド 定期試験 … 前期試験 後期試験				
テキスト				
参考書・参考資料等 学校独自のプリント				
学生に対する評価 出席率、授業態度、定期試験等により総合的に評価する。				